

活動報告

団体名	みえ災害ボランティア支援センター
活動名	ボランティアの被災地支援を支援するためのボランティアバス運行事業第2便
活動期間	2019/11/1 ~ 2019/11/11
活動の成果	<p>11月から12月にかけてボランティアバス（《みえ発！ボラパック》長野行き）を6便運行し、延べ177名のボランティアの方に参加いただきました。活動いただいたボランティアの方には、災害ボランティアに対する考え方や意識に変化が起き、自発的に行動を行える人が増加したことが最大の成果でした。課題としては災害ボランティアに対するハードルの高さがあると考えています。特に若者のボランティア参加の課題のひとつとしては、費用面で参加をあきらめてしまうという声があります。みえ災害ボランティア支援センターとしても、若者が参加しやすいよう助成を得て30歳以上1万円、29歳以下8千円と設定しました。より多くの若者が参加できる適切な値段設定を心掛けサポートしたいと考えています。一方、30代以降はボラパックに参加したことで災害ボランティアに対する考え方や意識について変化が起き、自発的に行動できる人を増やしていきたいと考えています。ボランティアに対し知識やノウハウを伝えていきます。</p> <p>【参加者の声（一部）】いつもテレビで見ているだけだったが、自分の作業は小さくても人が繋がることで大きな力になるという「人の力」を強く感じた。初めて参加しましたがコーディネーターさんや何回もボランティに参加されている方が様々なことを教えて下さったため、とても活動しやすかったです。現場では災害の悲惨さを改めて感じ自分の考えを変えないといけなさと感じました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>ボランティアの意欲はあるが、何から始めていいかわからずあきらめてしまう。そういった方のはじめの一步を後押しすることをボラパックでは一つの目標・目的としています。今回の活動では、たくさんの初参加者に参加いただき、ボラパックで参加して良かったという声をいただいたことも成果の一つでした。ご寄付いただいた皆様のおかげで、ボラパックは実現でき多くのボランティアの方の後押しを実現することができました。心から感謝申し上げます。</p>

(活動のようす)

